

平成 21 年度国からの補助金等全体の金額 及びその年間収入に対する割合

①国からの補助金等全体の金額 79,667,795 円

事業名	金額 (円)
本物の舞台芸術体験事業	60,339,309
第 1 回新作公演	8,500,000
各流派合同新春舞踊大会	9,504,013
舞踊家のための研修指導講習会	1,324,473
合 計	79,667,795

②平成 21 年度年間収入 259,277,590 円

③割合 (①／②×100%) 30. 7%

平成21年度「本物の舞台芸術体験事業」ワークショップ 実施計画書

制作団体名	社団法人 日本舞踊協会
公演団体名	社団法人 日本舞踊協会

【ワークショップ内容】

ワークショップ内容
①浴衣を着て礼儀作法、所作を学ぶ 浴衣を着て、「正座」「お辞儀」「すり足」等基本的な所作や扇子の扱い方・表現を学びます。 ②「日本の四季」を踊る 四季の踊りと題した曲に合わせて、基礎的な舞踊を踊ります。 ③小道具を作る 「二人三番叟」で使う「鈴」「烏帽子」、「櫓のお七」で使用する「雪」の製作方法を学び、実際に製作します。
ワークショップ派遣者数
合計（6 名） 指導者（5 名） スタッフ（1 名）

開催校における事前指導
特にありません。

平成21年度「本物の舞台芸術体験事業」公演 実施計画書

制作団体名	社団法人 日本舞踊協会
公演団体名	社団法人 日本舞踊協会

【公演内容】

演目
『おどり・躍る・踊ろう！』＝日本人としての美と間＝
1、義太夫「二人三番叟」
2、三番叟になってみよう
3、おどり・躍る・踊ろう！
4、義太夫「櫓のお七」
派遣者数
合計（41名）
出演者（20名）
スタッフ（21名）

一日のタイムスケジュール
8 9 10 11 12 13 14 15 16
到着・搬入（8：00）→舞台設営（8：30～12：00）→ 開演（13：15）→ 終演（15：15）→ 搬出（17：00）

開催校協力依頼人員
搬入・搬出時の運搬人員 約30名
*中学生は生徒でもけっこうです。小学生は教職員・PTAの方をお願いします *搬入は午前8時～8時30分、搬出は午後3時半～4時半

演目解説

○義太夫「二人三番叟」

三番叟とは、中世（鎌倉～室町時代）に流行した田楽に由来すると言われており、烏帽子・素袍姿の三番叟が、中啓と鈴を手に足を踏みながらリズムカルに踊ります。足を踏む動作で『地を鎮め』又『耕す』ことを表し、鈴を振ることで『魔を払い』『種蒔き』を表現すると言われています。祝儀・祭祀的な彩りの強い舞踊の一ジャンルです。

今回取り上げた『二人三番叟』は、正式には『寿式三番叟』といい、日本舞踊の中に数ある三番叟物の代表的な演目です。太棹三味線の荘重な節調を生かし、三番叟の踊りのリズムカルな拍子が面白く、当時の人気俳優市川猿翁が舞踊化を思い立ち、二代目花柳壽輔の振付により成立しました。二人の三番叟が初春の寿を祝って舞いはじめ、次第に興に乗ってゆくうち、「鈴の段」では踊り疲れた方を励ましあいながら踊り続け、お互いがヘトヘトになるまで踊りぬくといった趣向が見所です。

儀式的な要素と、見る側を飽きさせないスピード感、そしてユーモラスな一面を合わせ持った作品と言えるでしょう。

○義太夫「櫓のお七」

安政三年（1856年）に初演された作品で、大雪の晩に本郷の八百屋の娘「お七」が、恋人の「吉三郎」の窮地を救うために、火事以外で打つこと禁じられている火の見櫓の太鼓（半鐘）を打ち鳴らし、町木戸を開いて駆けつけろという内容ですが、人形浄瑠璃から取材したこの演目の一番の魅力は「人形振り」と呼ばれる舞踊の手法でしょう。顔の表情は一切封じ、首・肩・手の動き全て文楽人形の動きを表現します。文楽と同じく人形遣いが三人で、踊り手があたかも人形であるようにダイナミックに遣います。娘の途絶した心情を、あえて「人形振り」で表現することにより一層際立たせる演出となっています。「引抜き」「ギバ」「クルイ」等視覚的にも非常に変化に富んでいる作品です。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

○『三番叟になってみよう』のコーナーでは、舞踊『二人三番叟』の特徴的な動き「種まき」「鳥飛び」「七五三の鈴」等を、衣裳・小道具を使用して実際に体験します。（5名）

「鈴」「烏帽子」は、ワークショップで事前に指導して生徒たちが製作したものを使用し、小道具への親しみを持ってもらいます。

○『おどり・躍る・踊ろう』のコーナーでは、児童生徒全員に「美しい正座」「正しいお辞儀」「扇の扱い方」「すり足」等を学び、同コーナー後半では、「四季の踊り」と題した伝統音楽に乗せ、楽しく日本の四季を踊ります。当協会の舞踊家が直接指導に当たり、会場全体に大きな踊りの輪を広げます。

○『櫓のお七』では、事前に生徒たちが制作した、「雪」を使用。舞台のみならず、会場全体に生徒達の作った雪が降りしきります。舞台と客席の垣根を取り払い、一つの空間を生み出します。

児童生徒とのふれあい

○出演者とふれあい、公演に興味を持ってもらえるよう、児童の体育館入場時に、次のような仕掛けを体育館のフロアで行います。

*舞踊の衣裳、小道具、かつらなどの展示と説明。また実際に衣裳を着たり、小道具に触れてもらいます。

*鼓、大太鼓、笛などを身近で聞き、実際に触って音を出したりします。

*舞踊家が、舞台化粧を実演、解説を交えながら化粧の過程を見せます。

○大道具や照明・音響機材などの搬入、搬出や楽屋のセッティングに参加してもらい、舞台を作り上げる作業を共に行います。作業にあたっては安全に十分配慮いたします。

○公演終了後、ご希望に応じて質疑応答などの交流会を設けることも可能です。また、学校新聞などの取材やインタビュー、撮影にも出演者・スタッフが応じます。

平成21年度「本物の舞台芸術体験事業」 決算報告書

【総括表】

【制作団体名: 社団法人日本舞踊協会】

単位:円

	契約金額	実支出額	差し引き額
公演費	30,048,817	30,240,812	-191,995
運営費	15,583,890	16,063,950	-480,060
プログラム作成費	268,750	266,910	1,840
その他	5,105,882	5,105,882	0
支出計 a	51,007,339	51,677,554	-670,215
収入計 b	51,007,339	51,007,339	0
実支出額 a-b	0	670,215	-670,215

【内訳表】

単位:円

費目	名 称	簡 要	支 出				完了日	支払日	支払先	請求書・支払証明書
			人数	数量	単 価	支出額				
公演費	出演費	出演費 合計				8,133,000				
			1人	10回	55,000	550,000		2009/12/4	竹本綾之助	①-30
			1人	8回	55,000	440,000		2009/12/4	結澤三寿々	①-4
			1人	2回	55,000	110,000		2009/12/4	結澤津賀寿	①-16
			4人	10回	45,000	1,800,000		2009/12/4	花柳昌亮ほか	①-10,17,25,33
			1人	7回	43,000	301,000		2009/12/4	住田長祐	①-32
			1人	4回	43,000	172,000		2009/12/4	福原百之助	①-19
			4人	10回	40,000	1,600,000		2009/12/4	西川扇衛仁ほか	①-11,15,24,31
			1人	7回	40,000	280,000		2009/12/4	鯉月正浩	①-29
			2人	6回	40,000	480,000		2009/12/4	藤倉昌裕ほか	①-22,23
			3人	10回	38,000	1,140,000		2009/12/4	泉彰泰ほか	①-1,7,28
			2人	7回	35,000	490,000		2009/12/4	福原綾之助ほか	①-2,18
			2人	3回	35,000	210,000		2009/12/4	鯉月左太衛門ほか	①-9,12
			1人	10回	28,000	280,000		2009/12/4	竹本京之助	①-13
			2人	5回	28,000	280,000		2009/12/4	結澤津賀花ほか	①-26,35
	音楽費	音楽費 合計				273,722				
		翻白料	1人	10回	10,000	100,000		2009/12/4	福原百七	①-17
		楽器レンタル料				173,722		2009/12/25	舞臺本邦之音楽店	②
	文芸費	文芸費 合計				450,000				
		演出料	5	10	5,000	250,000		2009/12/4	吾妻徳彌ほか	①-6,8,27,34 ④
		振付料	1	10	5,000	50,000		2009/12/4	花柳基	①-21
		脚本料	1	10	5,000	50,000		2009/12/4	西川扇与一	①-20
		構成料	2	10	5,000	100,000		2009/12/4	市山松扇ほか	①-5, ③
	舞台費	舞台費 合計				16,642,250				
		大道具費	1	10回	315,000	3,150,000		2009/12/25	岡田舞台科	⑤
		小道具費(本公演)	1	10回	52,500	525,000		2009/12/25	松竹衣裳科	⑥
		小道具費(ワークショップ)				693,000		2009/12/25	松竹衣裳科	⑦
		衣裳費	1	10回	181,500	1,815,000		2009/12/25	松竹衣裳科	⑧
		かつら費	1	10回	84,000	840,000		2009/12/25	東京錦治栄山科	⑨
		照明費	1	10回	135,500	1,355,000		2009/12/25	株式会社リポートセンター	⑪
		音響費	1	10回	73,500	735,000		2009/12/25	株式会社リポートセンター	⑫
		大道具費人件費	8人	10回	36,750	2,940,000		2009/12/25	岡田舞台科	⑤
		衣裳人件費	2人	10回	36,750	735,000		2009/12/25	松竹衣裳科	⑧
		床山人件費	1人	10回	36,750	367,500		2009/12/25	東京錦治栄山科	⑨
		照明人件費(チーフ)	1人	10回	37,800	378,000		2009/12/25	株式会社リポートセンター	⑪
		照明人件費(サブ)	3人	10回	31,500	945,000		2009/12/25	株式会社リポートセンター	⑫
		音響人件費(チーフ)	1人	10回	37,800	378,000		2009/12/25	株式会社リポートセンター	⑫
		音響人件費(サブ)	1人	10回	31,500	315,000		2009/12/25	株式会社リポートセンター	⑫
		演出人件費	1人	3回	30,000	90,000		2009/12/4	吾妻徳彌	④
			2人	2回	30,000	120,000		2009/12/4	横芳基ほか	①-8, 27
			2人	1回	30,000	60,000		2009/12/4	市山松扇ほか	①-6, 34
		舞台監督費	1人	10回	50,000	500,000		2009/12/4	市山松扇	①-5
		制作費	1人	6回	40,000	240,000		2009/12/4	藤岡万恵	①-14
			1人	5回	40,000	200,000		2009/12/4	花柳真幸	③
			1人	4回	40,000	160,000		2009/12/4	西川祐子	①-3

ワークショップ	ワークショップ費 合計				1,020,000					
	指導者A	1 人	4 回	21,000	84,000		2009/10/7	市山松夏	⑩-3	
		1 人	2 回	21,000	42,000		2009/10/8	花切貞幸	⑩	
		2 人	3 回	21,000	126,000		2009/10/7	西川祐子ほか	⑩-2,7	
	指導者B	1 人	7 回	16,000	112,000		2009/10/7	水本扇升	⑩-8	
		4 人	6 回	16,000	384,000		2009/10/7	泉彩葵ほか	⑩-4,5,6,11	
		1 人	5 回	16,000	80,000		2009/10/7	若柳吉徳人	⑩-12	
		2 人	3 回	16,000	96,000		2009/10/7	藤岡愛花ほか	⑩-10,13	
		1 人	4 回	16,000	64,000		2009/10/7	藤岡仁高	⑩-9	
			1 人	2 回	16,000	32,000		2009/10/7	若柳薫子	⑩-1
運 搬 費	運搬費 合計				3,721,840					
					972,090		2009/12/25	持和光輸送	⑬	
					2,749,750		2009/12/25	持岡田舞台	⑮	
旅 費	旅費 合計				16,063,950					
	ワークショップ	ワークショップ旅費 合計			2,625,600					
		交通費・宿泊料	人		2,478,200		2009/8/31	JTB法人東京	⑬	
		日当	人	日	2,200	147,400		2009/10/7		⑩
	本公演	本公演旅費 合計			13,438,350					
		交通費・宿泊料	人		11,801,550		2009/12/25	JTB法人東京	⑬	
		日当	人	日	2,200	1,638,800		2009/10/13		⑩
印刷費	印刷費 合計				257,250					
	プログラム		4900	52	257,250		2009/11/4	成旺印刷製	⑬	
郵 送 費	郵送費 合計				9,660			-		
	プログラム郵送料				9,660		2009/11/4	成旺印刷製	⑬	
一般管理費					5,000,000	2,117,645				
小 計(a)					51,571,672					
消費税相当額(b)					105,882					
合計金額(a+b)					51,677,554					
収入額(c)					51,007,339					
差引合計(a+b-c)					670,215					

平成21年度「本物の舞台芸術体験事業」 決算報告書

【総括表】

【制作団体名: 社団法人日本舞踊協会】

単位:円

	契約金額	実支出額	差し引き額
公演費	6,019,450	6,019,450	0
派遣費	2,912,520	2,966,400	-53,880
プログラム作成費	0	0	0
その他	400,000	400,000	0
支出計 a	9,331,970	9,385,850	-53,880
収入計 b	9,331,970	9,331,970	0
実支出額 a-b	0	53,880	-53,880

【内訳表】

単位:円

費目	名 称	摘 要	支 出				完了日	支払日	支払先	領収証・支払証明書№
			人数	数量	単 価	支出額				
公演費	出 演 費	出演費 合計				1,626,000				
			2 人	2 回	55,000	220,000	2010/12/3	2009/12/25	片本鶴之助ほか	①-2,14
			4 人	2 回	45,000	360,000	2010/12/3	2009/12/25	花柳昌彦ほか	①-8,15,20,26
			7 人	2 回	40,000	560,000	2010/12/3	2009/12/25	西川順興ほか	①-9,13,18,19,23,24,25
			4 人	2 回	38,000	304,000	2010/12/3	2009/12/25	泉彩葉ほか	①-1,4,7,22
			1 人	2 回	35,000	70,000	2010/12/3	2009/12/25	望月左大海郎	①-10
			2 人	2 回	28,000	112,000	2010/12/3	2009/12/25	竹本廣之助ほか	①-11,21
	音 楽 費	音楽費 合計				56,750				
		編曲料	1 人	2 回	10,000	20,000	2010/12/3	2009/12/25	福原百七	①-15
		楽譜レンタル料				36,750	2010/12/3	2010/1/27	東京音楽出版	②
	文 芸 費	文芸費 合計				20,000				
		振付料	1 人	2 回	5,000	10,000	2010/12/3	2009/12/25	花柳基	①-16
		脚本料	1 人	2 回	5,000	10,000	2010/12/3	2009/12/25	西川順興	①-17
	舞 台 費	舞台費 合計				3,235,850				
		太道具費		2 回	315,000	630,000	2010/12/3	2010/1/27	森岡田舞台	③
		小道具費(本公演)		2 回	52,500	105,000	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	④
		衣裳費		2 回	199,575	399,150	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑤
		かつら費		2 回	84,000	168,000	2010/12/3	2010/1/27	東京横濱茶山街	⑥
		照明費		2 回	136,500	273,000	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑦
		音響費		2 回	73,500	147,000	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑦
		太道具人件費	8 人	2 回	36,750	588,000	2010/12/3	2010/1/27	森岡田舞台	③
		衣裳人件費	2 人	2 回	36,750	147,000	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑤
		床山人件費	1 人	2 回	36,750	73,500	2010/12/3	2010/1/27	東京横濱茶山街	⑥
		照明人件費(オーブ)	1 人	2 回	37,800	75,600	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑦
		照明人件費(サブ)	3 人	2 回	31,500	189,000	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑦
		音響人件費(オーブ)	1 人	2 回	37,800	75,600	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑦
		音響人件費(サブ)	1 人	2 回	31,500	63,000	2010/12/3	2010/1/27	松竹衣裳袴	⑦
		演出人件費	1 人	2 回	30,000	60,000	2010/12/3	2009/12/25	青葉徳興	⑧
	ワークショップ	舞台監督費	1 人	2 回	50,000	100,000	2010/12/3	2009/12/25	市山松翁	①-5
		制作費	2 人	2 回	40,000	160,000	2010/12/3	2009/12/25, 2009/12/25	花柳典幸ほか	①-3, ⑨、⑫
		ワークショップ費 合計								
	運 搬 費	指導者A	人	回	35,000					
		指導者B	人	回	12,500					
	旅 費	運搬費 合計				1,080,850				
						281,900	2010/12/3	2010/1/27	森和光輸送	⑩
	派遣費	旅 費				798,950	2010/12/3	2010/1/27	森岡田舞台	③
		旅費 合計				2,966,400				
		ワークショップ								
		交通費	人							
		日当	人	日	2,200					
		宿泊料	人	日	9,800					
		本公演								
プログラム作成費	印刷費	印刷費 合計				2,966,400				
		プログラム								
	郵送費	交通費・宿泊料	人			2,590,200	2010/12/3	2010/12/25	社団法人東京	⑪
		日当	人	日	2,200	376,200	2010/12/3	2009/11/30		⑫
	一般管理費	郵送費 合計								
		プログラム郵送料								
	小 計(a)	一般管理費				400,000	2010/12/3			
						9,385,850				
	消費税相当額(b)									
合計金額(a+b)						9,385,850				
	収入額(c)					9,331,970				
	差引合計(a+b-c)					53,880				

平成 2 1 年度 芸術創造活動特別推進事業
助 成 金 交 付 申 請 書

平成 21 年 月 日

独立行政法人日本芸術文化振興会理事長 殿

〒104-0054 東京都中央区勝どき 2-16-1
住 所（所在地）レイメイスカイレジデンス 210
団体名（主催者）社団法人日本舞踊協会
代表者職・氏名 代表 犬丸 直

印

下記の活動を行いたいので、芸術創造特別推進事業助成金交付要綱第 7 条第 1 項の規定に基づき、助成金の交付を要望します。

記

※

活 動 区 分	分野	現代舞台芸術創造普及活動	舞踊	ジャンル	現代日本舞踊
(ふりがな)	にほんぶようきょうかい しんさくこうえん にせんきゅう こいするふり ここんぶようしょう				
① 活 動 名	日本舞踊協会・新作公演「戀するフリ〜古今舞踊抄〜」				
②	(趣旨・目的) 新しい作品の創造は、古典舞踊の継承・保持とともに、「現代に活きる舞踊としての日本舞踊」を確立するために必要不可欠な活動である。中でも本公演は最高水準の新作発表の場としての意義も高い。各分野の第一線で活躍するスタッフを招き、若手から人間国宝まで流派を超えた舞踊家が出演する。古典舞踊の研鑽を積んだ舞踊家が、芸術性の高い作品を発表することにより、特に若年層をはじめ、新たな観客層の拡大を図り、日本人としての文化意識の向上に寄与する。				
活 動 内 容	(実施時期・実施場所・所在地・実施回数) 時期/ 平成 21 年 7 月 16 日 (木) ～7 月 20 日 (月) * 仕込み 7 月 14 日 (火)、ゲネプロ 7 月 15 日 (水) 場所/ 国立劇場小劇場 東京都千代田区隼町 4-1 回数/ 計 7 回 (一部ダブルキャスト) (ゲネプロ 7 月 16 日) 入場料/ A 席 7,500 円、B 席 5,500 円 (全席指定)				
の 目 的 及 び 内 容	[創作初演] 新演出、[新振付] 翻訳初演、再演、その他 () 作品 * 演目 「戀するフリ〜古今舞踊抄〜」(仮題) * あらすじ ・企画 折口信夫の芸能史を世界に、「恋の移ろい」と「四季の循環」を重ねる趣向とし、現代の感性で舞踊化するもの。〈春〉常世から訪れた神が乙女を選び、「饗応＝まつり」が始まる。女三宮を柏木が見初める場面。続いて猫の恋となり、獅子舞など西域渡来の芸能を見せる。〈夏〉顔世御前の美貌を覗いた高師直が、兼好法師に懸想文を書かせて袖にされるところ。田楽から念仏踊、そして江戸のかぶき者の「歩く芸」へと移行する。〈秋〉近代の恋愛病を描いて最初の『金色夜叉』並びに、伝統的な色好みの世界を再現した『細雪』の名場面を新たに構成し、明治以降の日本舞踊の実りを見せる。〈冬〉茶道の「夜咄」の趣向に、小野小町の「拒む恋」を重ねた後、日本舞踊の新たな展開を祈るべく、序幕の来訪を皆々で見送る。 * 主な出演者 市川團十郎、花柳寿南海 (人間国宝)、吾妻徳彌、橘芳慧、藤間藤太郎、若柳壽延 ほか (一部日替出演) * 主なスタッフ 脚本/ 岩下尚史 (和辻哲郎賞/無所属、東京) 演出/花柳錦之輔 音楽/今藤長龍郎 (無所属、東京) 振付/藤蔭静枝、若柳吉優、藤間恵都子 美術/三輪泉 (国立劇場、東京) 照明/北寄崎嵩 (株式会社北寄崎、東京) 舞台監督 / 森岡肇 (㈲ハジ・タイムス・スタッフ、千葉県) 制作/ 城後一朗・市山松扇・西川扇与一・花柳基・藤間達也・尾上青楓・藤間蘭黄・松本錦升 岩井梅我・五條珠實・花柳源九郎・花柳せいら 監修/ 尾上菊之丞 (特記事項) 学生が本物の芸術文化に触れる機会を提供し、観客層の拡大を図るため、ゲネプロに無料招待する。また、観客のバリアフリー化を図るため、車椅子席を設け、あらゆる層の観客が鑑賞出来るよう配慮する。				
共催者名・後援者名 協賛者名等とその役割	未定				
担 当 者 所 属 ・ 氏 名	社団法人 日本舞踊協会 城後 一朗		電 話	03-3533-6455 (時間外連絡先 090-9301-4168)	F A X 03-3533-8768 E-mail jogo@nihonbuyou.or.jp
※記入に当たっては、記入例を参照してください。				整理番号	

③助成対象活動の収支決算

(収入)

区分	内訳(円)	決算額
入場料収入	会場:国立劇場小劇場 席数:518席 (前売)	(18,896 ,000)
	7,500円×125枚	937,500円
	7,000円×2,658枚	18,606,000円
	5,500円×32枚	176,000円
	5,000円×5枚	25,000円
	4,000円×57枚	228,000円
	3,000円×31枚	93,000円
	(当日)	
	7,500円×53枚	397,500円
	5,500円×31枚	170,500円
	チケット枚数合計	2992枚
その他の収入	[共催者負担金]	(0 ,000) 0
	[補助金・助成金]	(0 ,000) 0
	[寄付金・協賛金] 寄付金 5社	(0 ,000) 500,000円
	[プログラム・図録売上収入] プログラム売上収入 1,000円×934部	(1,000 ,000) 934,000円
	[広告料・その他収入] 広告料 30,000円×16社 50,000円×3社 80,000円×1社 200,000円×1社 1,000,000円×1社 歌舞伎チャンネル放送権料	(800 ,000) 1,910,000円
	小計(イ)	(20,696 ,000) 23,977,500
	自己負担金(ロ) 資金調達方法等:繰越金を充当	(3,050 ,000) 266,682
	助成金の交付決定額、精算額(ハ) ※助成対象経費計(D)の3分の1以内で、 決定額の範囲内(10万円未満は切り捨)	(8,500 ,000) 8,500,000
	総額(イ)+(ロ)+(ハ)	(32,246 ,000) 32,744,182

(支出)

団体名

社団法人 日本舞踊協会

項目	内訳(円)	決算額
出演料	出演料 37,000円×5人×4回	740,000円
	37,000円×5人×3回	555,000円
	35,000円×1人×7回	245,000円
	32,000円×11人×7回	2,464,000円
	25,000円×6人×7回	1,050,000円
	22,000円×15人×7回	2,310,000円
	脚本料	555,555円
	演出料	380,000円
	演出助手料	130,000円
	振付料 200,000円×5人	1,000,000円
音楽・文芸費	音楽費 演奏料	2,180,000円
	スタジオ使用料	1,091,423円
	照明プラン料	350,000円
	美術プラン料	350,000円
	音響プラン料	100,000円
	舞台監督料	1,000,000円
	舞台監督補助料	200,000円
	監修料	200,000円
	企画制作料 300,000円×1人 280,000円×1人 250,000円×4人 100,000円×1人 30,000円×4人	300,000円 280,000円 1,000,000円 100,000円 120,000円
	会場使用料(国立劇場) 会場使用料(稽古場使用料)	2,955,200円
会場・舞台・設備費	国立劇場稽古場使用料	343,200円
	芸能花伝舎使用料	343,920円
	照明費	1,359,700円
	音響費	283,480円
	大道具費	3,648,525円
	小道具費	929,000円
	衣裳費	2,927,500円
	かつら費	1,675,000円
	印刷費 ポスター・チラシ印刷費 プログラム印刷費 チラシ・ポスター・プログラムデザイン料 チケット印刷費	(1,750 ,000) 154,430円 383,670円 222,000円 36,540円
	宣伝費 記者会見会場費 入場券販売手数料(びあ) 入場券販売手数料(国立劇場)	258,714円 63,397円 22,050円
謝金・旅費・宣伝等費	通信費	166,878円
	記録費	
	録画費	170,000円
	写真撮影費	100,000円
	小計(A)	(32,246 ,000) 32,744,182
	消費税等仕入控除税額計(C) (別紙のとおり)	(1,535 ,000) 1,559,246
	助成対象経費計(D) *課税業者は税額を控除する(A)-(C)・免税事業者及び簡易課税事業者は(A)	(30,711 ,000) 31,184,936
	助成対象外経費(B)	(0 ,000) 0
	総額(A)+(B)	(32,246 ,000) 32,744,182

※()内には交付申請書に記載(又は変更承認後)の予算額を記入して下さい。

整理番号

平成 21 年度芸術団体人材育成支援事業実施計画書

I. 事業内容

1. 件 名

平成 22 年各流派合同新春舞踊大会

2. 制作団体

社団法人 日本舞踊協会

3. 事業内容等

○平成 22 年 1 月 5 日 (火)

<第 1 部> (午前 11 時～)

長唄	鷺娘	藤間	勘舞恵	
常磐津	屋敷娘	花柳	萌なか	
長唄	外記猿	泉	秀 樹	
長唄	座敷舞道成寺	山村	楽春代	ほか

<第 2 部> (午後 4 時～)

清元	流星	花柳	輔 蔵	
清元	梅の春	藤間	裕太郎	
長唄	汐汲	尾上	菊光悠	
長唄	まかしょ	花柳	珠千鶴	ほか

○平成 22 年 1 月 6 日 (水)

<第 1 部> (午前 11 時～)

長唄	汐汲	西川	真 弥	
清元	流星	藤間	朝 譽	
長唄	浅妻船	松本	幸 凜	
清元	玉屋	若柳	吉優亮	ほか

<第 2 部> (午後 4 時～)

長唄	浅妻船	花柳	輔瑞佳	
荻江	鐘の岬	水木	紗 那	
常磐津	三ツ面子守	尾上	京	
長唄	藤娘	五月	光	ほか

○平成 22 年 1 月 7 日（木）

＜第 1 部＞（午前 11 時～）

長唄	外記猿	藤間	小太郎	
荻江	鐘の岬	尾上	菊見乃	
清元	玉屋	花柳	智寿彦	
長唄	鷺娘	西川	小扇路	ほか

＜第 2 部＞（午後 4 時～）

長唄	娘道成寺	花柳	寿扇園	
長唄	君が代松竹梅	吾妻	寛舟穂	
常磐津	千代の友鶴	藤間	春 章	
常磐津	三ツ面子守	坂東	はつ花	ほか

○平成 22 年 1 月 8 日（金）

＜第 1 部＞（午前 11 時～）

長唄	まかしょ	扇	幸次郎	
大和楽	あやめ	花柳	路 太	
長唄	藤娘	若柳	恵 華	
清元	流星	水木	歌 寿	ほか

＜第 2 部＞（午後 4 時～）

長唄	八島官女	花柳	幸舞音	
長唄	島の千歳	榎若	仔一郎	
常磐津	独楽	花柳	龍知郎	
清元	玉兔	林	奈奈	ほか

4. 会 場 国立劇場小劇場

5. 日 程 平成 22 年 1 月 5 日（火）～8 日（金） 4 日間
各日とも第 1 部 11 時開演、第 2 部 4 時開演 全 8 回公演

6. 入場料 3,300 円（全自由席）

II. 事業実施経費（収支予定額）

別紙明細書のとおり

決算報告書

(事業名:平成22年各流派合同新春舞踊大会)

内定額:

9,740,000

収 入 の 部	項 目	金 額	内 容	
		円		
	共催者負担	0 (0)		
	助成金・補助金	500,000 (500,000)	実演家著作隣接権センター共通目的基金	
	寄付金・協賛金 (広告料含む)	160,000 (200,000)	広告料	40,000 円 × 4 社 160,000
	入場料収入	22,324,800 (22,836,000)	出演参加費として	3,300 円 × 80 枚 × 80 名 21,120,000
			出演者追加チケット代	3,000 円 × 23 枚 69,000
			前売(国立劇場)	3,300 円 × 39 枚 128,700
			前売(ホームページ)	3,300 円 × 75 枚 248,100
			当日券	3,300 円 × 230 枚 759,000
	プログラム等売上収入	0 (0)		
	その他	5,743,500 (6,500,000)	出演者負担金(大道具、小道具、かつら、衣裳、箏曲演奏料)	
	小 計(イ)	28,728,300	(30,036,000)	
	自己負担金(ロ)	0	自己調達額 (9,746,000)	
		9,504,013	文化庁からの請負代金額(決算報告時のみ)	
	合計(イ)+(ロ)	38,232,313	(39,782,000)	
支 出 の 部	項 目	金 額	内 訳	
	1. 出演費・音楽費・文芸費		20,496,800円 (20,730,000)	
	出演費	円 18,590,000 (18,930,000)	後見(リハーサル4日間込)	350,000 円 × 1 名 350,000
				300,000 円 × 3 名 900,000
			長唄・常盤津・清元・荻江・大和楽(リハーサル込)	170,000 円 × 77 曲 13,090,000
			地唄(リハーサル込)	100,000 円 × 3 曲 300,000
			箏(荻江・リハーサル込)	80,000 円 × 9 曲 720,000
			箏(地唄・リハーサル込)	30,000 円 × 1 曲 30,000
			囃子(リハーサル込)	800,000 円 × 4 日 3,200,000
	音楽費	560,000 (560,000)	囃子道具代	140,000 円 × 4 日 560,000
	文芸費	1,346,800 (1,240,000)	舞台監督料	350,000 円 × 2 名 700,000
			照明プラン料	630,000
			著作物使用料	16,800
	2. 会場・舞台費		15,725,430円 (17,198,000)	
	舞台費	13,130,730 (14,554,000)	大道具費(人件費込/国立劇場)	1,590,900
			大道具料(人件費込/歌舞伎座舞台)	1,119,380
			小道具料(人件費・運搬費込/藤浪小道具)	658,350
			小道具料(人件費・運搬費込/松竹小道具)	804,300
			衣裳料(人件費・運搬費込/松竹衣裳)	4,461,450
			かつら料(人件費・運搬費込/東京錫治床山)	2,136,750
			照明費(人件費込/遠山照明研究所)	577,500
			照明・音響費(人件費込/パシフィックアートセンター)	728,000
			音響費(予選人件費・運搬費込)	65,100
			化粧費	800,000
			附けうち料	189,000
	会場費	2,594,700 (2,644,000)	会場使用料(本選)	510,400 円 × 4 日 2,041,600
			会場使用料(予選)	31,500 円 × 1 日 31,500
			附帯設備使用料(本選)	117,000
			附帯設備使用料(予選)	19,800
			稽古場借料	384,800
	3. 謝金・旅費・宣伝費等		2,010,083円 (1,804,900)	
	謝金	980,000 (900,000)	審査員謝金(予選)	10,000 円 × 10 回 100,000
			審査員謝金(本選)	10,000 円 × 88 回 880,000
	旅費	54,100 (50,000)	交通費	
	運搬費	0 (0)		
	通信費	141,550 (100,000)	案内状送付ほか	
	宣伝費	12,870 (10,000)	入場券販売手数料	
	印刷費	670,363 (594,900)	プログラム印刷費	96 円 × 3,200 部 309,120
			チラシ印刷費	21 円 × 10,000 部 210,000
			チケット印刷費	10 円 × 8,000 枚 80,000
			申込用紙印刷費	12 円 × 5,900 部 71,243
	記録費	151,200 (200,000)	記録写真費	84,000
			記録録画費	67,200
	4. 諸経費		0円 (0)	
	諸経費	0 (0)		
	合計	38,232,313	(39,782,900)	

※()内には申請時の予算額を記入すること

(単位:円)

団体名:社団法人 日本舞踊協会

平成 21 年度芸術団体人材育成支援事業実施計画書

I. 事業内容

1. 件 名 「舞踊家のための研修指導講習会」

2. 制作団体 社団法人 日本舞踊協会

3. 事業内容等

- ①講習テーマ 「舞踊のかつら～衣裳とかつら～」
- 第 1 部「解説」 (1) 役柄とかつら
(2) 衣裳とかつら
- 第 2 部「実演」 かつらを結う
- 第 3 部「実習」 (1) 衣裳とかつらをあわせる
(2) かつらの付け方の実習

②講 師 大沢 金久

③講習時間 第 1 部／ 1 時間、第 2 部／ 2 時間 計 3 時間

4. 会 場 5. 日 程

No.	日 程	支 部 名	会 場
1	6 月 1 日 (月)	山口県支部	山口市民会館小ホール
2	6 月 6 日 (土)	福岡県支部	アクア博多 会議室 B
3	6 月 7 日 (日)	香川県支部	サンポート高松 7F 第 3 リハーサル室
4	6 月 14 日 (日)	秋田県支部	秋田市文化会館 和室練習室
5	6 月 17 日 (水)	熊本県支部	熊本県民交流館パレア 10F 和室
6	6 月 27 日 (土)	神奈川県支部	いせやま会館
7	6 月 28 日 (日)	静岡県支部	静岡市民文化会館 3F A-展示室
8	6 月 29 日 (月)	福島県支部	郡山地域職業訓練センター 2F 和室
9	7 月 4 日 (土)	徳島県支部	徳島東急イン 6F 吉野の間
10	8 月 9 日 (日)	千葉県支部	千葉市文化センター 9F 会議室 3

6. 入場料 会員 1, 0 0 0 円 一般 3, 0 0 0 円

II. 事業実施経費（収支予定額）

別紙明細書のとおり

決算報告書

(事業名:舞踊家のための研修指導講習会「舞踊のかつら～衣裳とかつら～

精算額:

1,313,147円

	項 目	金 額	内 容
収 入 の 部	共催者負担	円 0 (0)	
	助成金・補助金	0 (0)	
	寄付金・協賛金 (広告料含む)	0 (0)	
	受講料収入	475,000 (700,000)	会員 1,000円×274名=274,000円 会員外 3,000円×67名=201,000円
	プログラム等売上収入	(0)	
	その他	(0)	
	小 計(イ)	475,000	(700,000)
	自己負担金(ロ)	2,173,947	自己調達額 (1,971,600) 文化庁からの請負代金額(決算報告時のみ) 1,313,147
	合計(イ)+(ロ)	2,648,947	(2,671,600)
支 出 の 部	項 目	金 額	内 訳
	1. 出演費・音楽費・文芸費		円 (0)
	出演費	円 0 (0)	
	音楽費	0 (0)	
	文芸費	0 (0)	

団体名:社団法人 日本舞踊協会

項 目	金 額	内 訳
2. 会場・舞台費		1,197,117 (1,335,800)
舞台費	1,000,000 (1,000,000)	かつら材料費 100,000円×10回=1,000,000
会場費	197,117 (200,000)	講習会会場借り上げ費 170,520
		6月1日(月) 山口 12,600 6月6日(土) 福岡 52,500 6月7日(日) 香川 10,500 6月14日(日) 秋田 4,820 6月17日(水) 熊本 20,050 6月27日(土) 神奈川 10,500 6月28日(日) 静岡 0 6月29日(月) 福島 5,150 7月4日(土) 徳島 30,000 8月9日(日) 千葉 24,400 付帯設備使用料(講習会会場器材借料) 26,597 6月1日(月) 山口 2,620 6月6日(土) 福岡 3,150 6月7日(日) 香川 3,840 6月14日(日) 秋田 0 6月17日(水) 熊本 0 6月27日(土) 神奈川 1,575 6月28日(日) 静岡 0 6月29日(月) 福島 5,412 7月4日(土) 徳島 10,000 8月9日(日) 千葉 0
3. 謝金・旅費・宣伝費等		1,451,830 (1,471,600)
謝金	500,000 (500,000)	講師謝金50,000円×10回×1人=500,000円
旅費	587,440 (621,000)	交通費(2人分×往復) 520,500 6月1日(月) 山口 110,920 ※山口のみ3名 6月6日(土) 福岡 74,800 6月7日(日) 香川 48,400 6月14日(日) 秋田 64,800 6月17日(水) 熊本 77,680 6月27日(土) 神奈川 2,720 ※JRにつき領収書なし 6月28日(日) 静岡 24,720 6月29日(月) 福島 31,080 7月4日(土) 徳島 84,800 8月9日(日) 千葉 580 ※JRにつき領収書なし 宿泊費 21,600 6月6日(土)夜 香川 21,600 現地交通費 45,340 6月1日(月) 山口 10,770 6月6日(土) 福岡 4,020 6月7日(日) 香川 4,700 6月14日(日) 秋田 13,720 6月17日(水) 熊本 8,960 6月27日(土) 神奈川 1,810 6月28日(日) 静岡 0 6月29日(月) 福島 0 7月4日(土) 徳島 0 8月9日(日) 千葉 1,360
運搬費	220,590 (200,000)	かつら等材料等運搬費 220,590 6月1日(月) 山口 18,360 6月6日(土) 福岡 13,440 6月7日(日) 香川 26,680 6月14日(日) 秋田 14,910 6月17日(水) 熊本 24,200 6月27日(土) 神奈川 33,490 6月28日(日) 静岡 21,360 6月29日(月) 福島 13,060 7月4日(土) 徳島 25,490 8月9日(日) 千葉 29,600
通信費	143,800 (150,000)	開催案内発送費 143,800 100円×1438名=143,800円
宣伝費	0 (0)	
印刷費	0 (0)	
記録費	0 (0)	
4. 諸経費		0 (0)
諸経費	0 (0)	
合計	2,648,947	(2,671,600)

支出の部(続き)

※()内には申請時の予算額を記入すること

(単位:円) 団体名: 社団法人 日本舞踊協会